

幸まちづくり

平成二十八年度

幸まちづくり協議会総会

のお知らせ



☆お知らせ☆

- *「住」部会
5月16日(月)
13:30
- *「伝」部会
5月26日(木)
13:30



もしも

そのときあなたは？

最近地震が多発しており、熊本地方では大変な被害が出ました。

最近の起こった地震を見てみますと

- 四月 一日 三重県沖
- 四月 十日 兵庫東南部
- 四月十二日 三重県中部
- 四月十六日 熊本県熊本

*熊本地方では大きな地震が多発・被害は広範囲に及んでいます。

こうした地震が続きますと、東南海地震が懸念されます。

四月一日三重県沖で発生した時には緊急地震速報が発表されました。その時の対応は「適切な行動がとれたか」「又いついつこう」と、どういふ行動をとった方がいいのか、家族での話し合いが大切になります。



編集後記

大変な地震災害が起きました。他人事ではなく、今一度命を守る備えをしましょう。災害に強いまちづくりにしましょう。いざという時の為に日頃の備えの大切さを心がけましょう。

幸地区に残る行事②

伝部会

初午 (はつうま)

松阪ではこの日十九歳で厄年を迎えた女性が着飾ってお寺に祈禱を受けに行く姿が多く見られ、投げ餅や賽銭を後ろ向きに投げ入れ、振り返らずに山門を出るといふ習わしがあります。数年前まではハンカチ等を落として厄落としをする様が見られ、道筋には露店が並び、「猿はじき」や「ねじりおこし」等が並ぶ。

猿はじきは厄をはじき去る(弾き猿)といわれ江戸時代から続く松阪の郷土玩具でもある。



「ねじりおこし」は牛馬で鋤(すき)を掘り起こした形が同じになる所から、農耕の始まる前の

初午に、厄を落とす縁起物となったようです。東京の「雷おこし」は松阪出身の人がねじりおこしをヒントに開発されたといわれています。初午は豊作祈願が初午



の日が早い年は火事が多いという俗信もあります。厄年は悪いことが起こると言われていますが、「厄」の字は木の節をさし人生の節目を考えるための機会として捉えることが大切だともいわれています。 つづく

お茶の講座
企画ゆい

6月14日(火)
くわくは来月の幸まちづくり広報に...
ご期待下さい♡

住部会

楽しい飲んぶお話し

無料体験レッスン受付中



ECCジュニア・BS
松阪桜町教室

講師 藤井 祥波
Fujii Sachika

〒515-0071
松阪市桜町 581-41
tel 0598-67-0945

医療法人スワン **カイバナ眼科クリニック**

先進医療認定施設
日帰り白内障手術

通院でお困りの方お電話下さい
無料送迎
いたします!

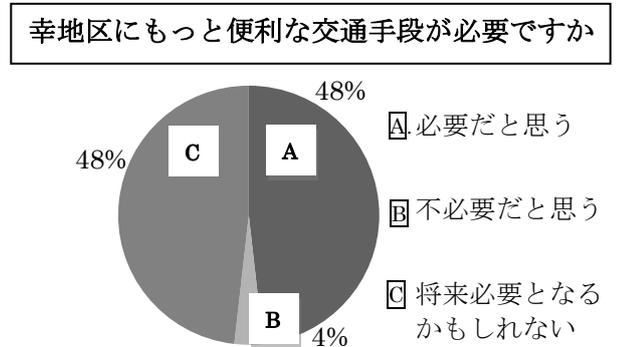
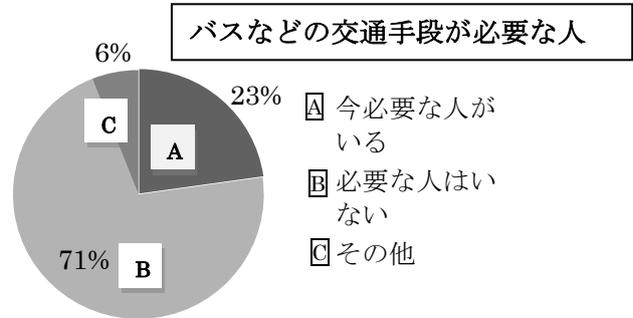
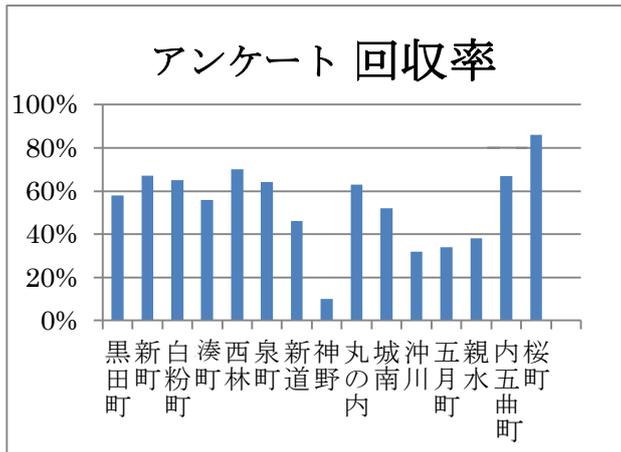
目のこと何でもご相談ください
松阪市カイバナ町1638 エルム通り

☎0598-21-5222

～交通手段が確保され安心した生活ができる

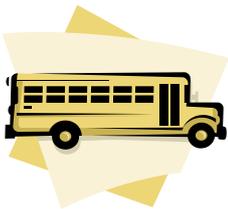
地域づくりのために～(中間報告)

皆様からお寄せいただきましたアンケート集計中です。ありがとうございました。



声の一例

- * 鈴の音バスがもっと街中も走ってほしい
- * 鈴の音バスを使いたくても近くにバス停がない
- * 市内の隅々まで通るバスを希望
- * 高齢者にはタクシー券がよい
- * 高齢者だけではなく、いろいろな年代が利用できるバスの運用があればと思います
- * バスを走らせる前に道路の整備を
- * 年齢とともに自転車に乗れなくなる、バスが利用出来れば外出も楽しくなる



いろいろとご意見をいただきました。今後、高齢化する中で、身近な交通の手段が
いかに必要か、このアンケートに表れています。

今は車があるが、いずれは車も乗れなくなる。病院とかスーパーに行くには、タクシー
バス等に頼らなければならないとか不安の声が聞こえてきます。

アンケートの集約の結果を見て、まちづくり協議会では、住民の皆様と一緒に考え
ていきたいと思っています。

